

《2021年夏》 準々決勝

球けがれなく道けわし

令和3年度7月17日

7月17日、荘内銀行・日新製薬スタジアムやまがたで開催された第103回全国高等学校野球選手権山形大会の準々決勝は、鶴岡東高校さんと対戦させていただき2対7で敗れました。

とても暑い夏の大会でしたが、有志で来て下さった生徒の皆さん、生徒会、応援団、チアリーダー、吹奏楽部の皆さんをはじめ、引率して下さった多くの先生方、連日わざわざ球場まで応援に駆けつけてくださりありがとうございました。野球部OB会の皆様、地域の方々も含め、皆様のお陰で2年ぶりの夏を闘いすることができました。ありがとうございます。

学校関係者の方々には、様々な場面でのご配慮、ご理解を頂き、お陰様で大会に出場することができました。ありがとうございます。また、大変なご苦勞をされ、大会を開催して下さった大会関係者の方々に感謝致します。選手たちと試合が出来たことだけで「奇跡」と思える夏でした。ありがとうございます。

昨年、甲子園が無くなっても、最後の最後まで共に闘ってくれた卒業生の思いをこの夏に形にできなくて申し訳ない気持ちでいっぱいです。熱い気持ちを持って闘い抜き、涙を流して共に終えたあの夏の思いを甲子園に届けることができずに申し訳ないです。監督の執念が足りませんでした。来年こそは昨年だけでなく、これまで悔しい思いをさせてきた卒業生たちの思いを必ず聖地に届けます。

最後に、選手たちに感謝致します。言葉にすると軽くなってしまうような気がしますが、42人の仲間たち、2年分の思いを背負って共に闘ってくれてありがとう。ここからが本当のスタートです。これからも共に歩ませてください。

親御さん、ご家族の皆様も一緒に闘って下さりありがとうございました。高校野球を通じて、つながったご縁に感謝致します。

いつの日かどのような形でお返しできるかわかりませんが、皆様に頂いたご恩をわずかばかりでもお返しできるように、生徒たちと共に精進いたします。

今後とも本校野球部に、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、切にお願い申し上げます。大会報告とさせていただきます。